



<http://www.kinki-sha.org/>

近畿学校保健学会通信

No.141

平成27年6月6日発行
 近畿学校保健学会事務局
 〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1
 関西福祉科学大学 大川研究室
 TEL&FAX : 072-947-1307
 Mail : kinkigakkohokengakkai@yahoo.co.jp
 振込口座 00940-5-181826

目 次

1. 第62回近畿学校保健学会のご案内 2
2. 平成27年度近畿学校保健学会評議員会・総会 議題11
3. 平成26年度 第3回幹事会議事録11
4. 年次学会への助成金の変更について12
5. 第4回研修セミナーについて12
6. 編集後記12

会費納入と会員勧誘についてのお願い

平成27年度の会費の納入時期となりました。

今年度は役員改選の年です。過年度の会費が未納の場合、投票権を失うことがありますので、ご注意ください。

平成27年度会費未納の方には、振込用紙を同封させていただきましたので、年会費（3,000円）をお振り込み下さいますようお願い申し上げます。2～3年分の会費未納の方にはその額を記載しています。

また、会員の皆様には、周囲の方々に本学会への入会をお勧め下さいますようお願い申し上げます。入会案内パンフレットおよび入会申し込み用紙は、ホームページからダウンロード出来ます。

ご挨拶

第62回近畿学校保健学会
学会長 高橋 裕子
(奈良女子大学 教授)

来る6月27日(土曜日)に、第62回近畿学校保健学会を奈良県奈良市の奈良女子大学で開催させていただくことになりました。奈良女子大学は戦前は奈良女子高等師範学校として、多くのすぐれた女性の教職者を全国に送り出してきました。そのような歴史をもつ本学で、この度第62回近畿学校保健学会を開催させていただくことになり大変光栄に存じています。

一般演題は31題とたくさんのご応募をいただきました。厚く御礼申し上げます。学校現場では伝えることがたいへんに重要な役割を果たします。正しく伝えることの重要性はいうまでもありません。しかし正しく伝えたつもりでも、必ずしも正しく伝わっていないことも同時に実感することの多い場です。

私たちが子どもに、あるいは子どもを通じて大人社会に伝えたいと思っている情報が、果たしてそのとおりに伝わっているのかは疑問です。正確に伝えようと日々つとめている私たちの熱意は、「そのとおりに伝わっているのか?」「内容は伝わっているのか?」「そもそも伝えたいと思っている内容は、適切なのか?」など疑問がわいてきます。

今回は伝えるということをテーマに、二人のエキスパートに講演を依頼しました。普段あまり考えることのない「伝える」と「伝わる」ことのギャップやそれを乗り越えるノウハウをいっしょに学ばせていただければと思います。

今回発表いただく一般演題、講演のいずれも学校保健において基本的かつ重要なテーマで、興味深いものです。是非多くの先生にご参加いただいて活発な意見交換を行っていただき、本学会が先生方に有意義なものとなるように祈念しております。

第62回近畿学校保健学会に是非ともご参加いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

第62回近畿学校保健学会プログラム

日 時 平成27年6月27日(土) 9:30~17:10
 会 場 奈良女子学大学 S棟, N棟 (受付は, S棟1階で行います)
 (<http://members2.jcom.home.ne.jp/hans.ageo/62ksha/kaijyou.html>
 でご確認ください。)
 〒630-8506 奈良市北魚屋西町
 (近鉄奈良駅より徒歩5分, JR奈良駅より 徒歩15分)

時刻	用途	
9:00~	受付開始	S棟1階
9:30~11:50	一般演題発表 第1会場【S棟235教室】 第2会場【N棟101教室】 第3会場【N棟201教室】 第4会場【N棟202教室】	S棟, N棟
12:10~13:10	ランチョンセミナー (ファイザー株式会社共催) 「禁煙を通してみた伝えることと伝わること」 講師 高橋裕子 (国立大学法人奈良女子大学)	S棟235教室
13:20~14:10	評議員会・総会	N棟101教室
14:20~16:20	特別講演 「伝えることと, 伝わること」 講師 北折一 (元NHKためしてガッテン専任ディレクター)	S棟235教室
16:20~17:00	教育講演 「世界一受けたい授業」 講師 岡崎好秀 (モンゴル医科大学教授)	S棟235教室
17:00~17:10	表彰式・閉会式	S棟235教室
17:30~20:00	懇親会	学生会館生協

プログラム（一般演題）

一般演題（講演 10 分，質疑応答 4 分）9：30～11：50

第1会場【S棟 235 教室】

<大学 他> 9：40～10：40

座長 辻井 啓之（奈良教育大学）

- 1-1 色覚異常の児童生徒に対する教育的配慮に関する学生の意識の推移
○楠本久美子（四天王寺大学）
- 1-2 大学生が感じるテレビゲーム内の暴力性について
○竹端佑介，玉井久実代，後和美朝（大阪国際大学）
- 1-3 大学卒業後のレジャー活動の実態 —QOL を高めるより良い余暇の過ごし方—
○玉井久実代，竹端佑介，後和美朝（大阪国際大学）
- 1-4 養護実習の現状と課題 —養護教諭アンケート調査から—
○高田恵美子（関西女子短期大学）

<養護教諭 他> 10：50～11：50

座長 後和 美朝（大阪国際大学）

- 1-5 養護教諭養成コースの学生の養護教諭の職務に関する意識の特徴
○久保昌子（京都女子大学大学院 発達教育学研究科）
- 1-6 BMI を活用した保健指導のあり方について
○五十嵐裕子（和歌山医大学・院），後和美朝（大阪国際大学），松本健治，宮下和久，
武田眞太郎（和歌山医大学・衛生），宮井信行（和歌山医大学・保健看護）
- 1-7 暴力を見て育つ子供への影響と養護教諭の支援のあり方
○阿古知世（奈良県桜井市立三輪小学校） 毛利春美（関西女子短期大学）
- 1-8 経験年数の少ない小学校教員における職務ストレスとストレス反応の関連
○遠藤朝（尼崎市立成文小学校），宮井信行（和歌山県立医科大学大学院保健看護学研
究科），白石龍生（大阪教育大学），武田眞太郎，宮下和久（和歌山県立医科大学医
学部衛生学教室）

第2会場【N棟 101 教室】

<思春期 他> 9：40～10：40

座長 笠次 良爾（奈良教育大学）

- 2-1 小児を対象とした遺伝子解析の意義
○藤原寛（京都府立医科大学小児科），井上文夫（京都教育大学体育学科）
- 2-2 日本人における思春期の期間に関する secular trend について
○白石龍生（大阪教育大学），三野耕（兵庫教育大学）
- 2-3 中学生における心理的ストレス症状と起立負荷時の自律神経活動との関連
○青地由梨奈，宮井信行，森下美佳，大西修平，有馬美保，内川友起子，内海みよ子，
森岡郁晴（和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科）
武田眞太郎，宮下和久（和歌山県立医科大学医学部衛生学教室）

2-4 学校における暴力防止教育と警察の役割

○松村歌子（関西福祉科学大学）

<防災 他> 10:50~11:50

座長 藤原 寛（京都府立医科大学）

2-5 子どもの防災対応能力とソーシャルキャピタルとの関連についての文献学的研究

○道塚彩，齋藤昌子，田食隆子，西岡伸紀，鬼頭英明（兵庫教育大学大学院）

2-6 教員の印象に残る子どものケガから，子どもの傷害予防に必要な要素を考える

○笠次良爾（奈良教育大学保健体育講座）

2-7 教員養成系大学生の防災意識

○井上文夫（京都教育大学），浅井千恵子（花園大学），
藤原寛（京都府立医科大学）

2-8 中学校における災害弱者の避難訓練時の困難に関する研究

—外国籍，支援籍生徒への聞き取り調査から—

○吉田かえで，鬼頭英明，西岡伸紀（兵庫教育大学大学院）

第3会場【N棟 201 教室】

<依存> 9:40~10:40

座長 森岡 郁晴（和歌山県立医科大学）

3-1 中学生における携帯電話の使用状況と携帯依存との関連について

○川村小千代，中畑朋美，山田和子，宮井信行，森岡郁晴
（和歌山県立医科大学大学院 保健看護学研究科）

3-2 中学生におけるインターネット依存と睡眠習慣との関連

○大平雅子（滋賀大学教育学部），藤本理沙子（滋賀大学教育学部附属中学校）

3-3 「週刊タバコの正体」の配布を通じて

○奥田恭久（和歌山工業高校）

3-4 和歌山での禁煙ボランティア教育の会の活動

○玉置敬一（和歌山禁煙教育ボランティアの会）

<教職員 他> 10:50~11:50

座長 （奈良県教育委員会）

3-5 未成年者への禁煙支援成果の文献的考察

○岡田寿美，高橋裕子（奈良女子大学）

3-6 複数配置校における養護教諭同士の人間関係の様相とその課題

○宮慶美恵子（京都市立松ヶ崎小学校）

3-7 教職員の疲労と睡眠の客観的評価

○大川尚子，平田まり，倉恒弘彦（関西福祉科学大学），柴田順子（兵庫大学）

3-8 自主的研修参加による養護教諭の自己効力感への影響

—職務経験年数の比較を通して—

○古角好美（大和大学）

第4会場【N棟 202 教室】

<ライフスキル 他> 9:40~10:40

座長 吉岡 隆之 (奈良学園大学)

- 4-1 キャリア教育におけるライフキャリア関連能力とライフスキルとの関連性
○齋藤昌子, 田食隆子, 道塚彩, 鬼頭英明, 西岡伸紀 (兵庫教育大学大学院)
- 4-2 着衣の上から行うタッチケアの効果 (1)
○小島賢子, 柴田順子 (兵庫大学)
- 4-3 養護教諭と養護教諭養成課程の学生のおしゃれ障害に関する意識調査
○田食隆子, 齋藤昌子, 道塚 彩, 西岡伸紀, 鬼頭英明
(兵庫教育大学大学院)
- 4-4 女子高校生の初経・月経の実態
○井手りか (西宮市立鳴尾東幼稚園), 江崙和子 (園田学園女子大学)

<栄養 他> 10:50~11:35

座長 北口 和美 (近大姫路大学)

- 4-5 黒大豆の摂取によるPMSと月経痛の緩和に関する研究
○岩屋里奈 (明石市立高丘西幼稚園), 江崙和子 (園田学園女子大学)
- 4-6 中学校における保健体育科と連携した食健康教育の評価: 中学3年生の結果より
○千須和直美, 坂本 結, 春木 敏 (大阪市立大学生活科学研究科)
- 4-7 女子学生における獲得筋量と骨量・脂肪量および生活習慣との関連
ー市販体組成計を用いた分析からー
○間瀬知紀 (京都聖母女学院短期大学, 宮脇千恵美 (平安女学院大学短期大学部)
小原久未子 (神戸大学大学院人間発達環境学研究科, 日本学術振興会特別研究員
(DC1)), 甲田勝康, 藤田裕規 (近畿大学医学部公衆衛生学),
中村晴信 (神戸大学大学院人間発達環境学研究科)

参加受付等のご案内

◆受付時間・場所

平成27年6月27(土)9:00～ 奈良女子大学S棟1階

◆受付コーナー

受付コーナーは、以下のように分かれています。該当するコーナーで手続きをお願いします。

- ① 名誉会員
 - ・名誉会員受付で名札と講演集をお受け取りください。
- ② 評議員
 - ・評議員受付で参加費1,000円をお支払いの上、名札と講演集をお受け取りください。
 - ・平成27年度年会費未納の方は、年会費3,000円を学会本部事務局にお納めください。
 - ・年会費の納入がない場合は、当日会員と同じく参加費が2,000円となりますので、ご注意ください。
- ③ 一般会員
 - ・一般会員受付で参加費1,000円をお支払いの上、名札と講演集をお受け取りください。
 - ・平成27年度年会費未納の方は、年会費3,000円を学会本部事務局にお納めください。年会費の納入がない場合は、参加費が2,000円となりますので、ご注意ください。
- ④ 会員以外(参加費:一般2,000円, 大学院生1,000円, 学部学生 無料)
 - ・受付で記入表を受け取り、必要事項を記入した後、参加費をお支払の上、名札と講演集をお受け取りください。
 - ・大学院生、学部学生は学生証を提示ください。提示のない場合、一般扱いになります。
 - ・学部学生には、講演集は提供されません。ご希望される方には、500円で配賦します。
- ⑤ 新規入会希望者
 - ・受付で入会申込用紙を受け取り、必要事項をご記入の上、年会費3,000円を学会本部事務局にお納めください。
- ⑥ 特別講演の演者
 - ・受付で名札と講演集をお受け取りください。
- ⑦ ランチョンセミナー(無料)
 - ・準備の都合上、ご参加の数を把握いたしたくできるだけ、平成27年6月13日(土)までに、参加申込書を明記の上、第62回近畿学校保健学会事務局(Eメール送付先: 62ksha@jcom.zaq.ne.jp)に送付して下さい。
 - ・ランチョンセミナーのお弁当は、数に限りがあります。弁当の配布は、事前申込の方を優先にします。事前申し込みをされていない場合、お弁当を提供できなこともありますので了解ください。ランチョンセミナーを受講されない方は、学内の食堂、あるいは大学周辺の喫茶店、レストラン等にて各自で対応をお願いします。
- ⑧ 懇親会(会費4,000円)
 - ・準備の都合上、ご参加の数を把握いたしたくできるだけ、平成27年6月13日(土)までに、参加申込書を明記の上、第62回近畿学校保健学会事務局(Eメール送付先: 62ksha@jcom.zaq.ne.jp)に送付して下さい。
 - ・会場: 奈良女子大学生協食堂
 - ・参加は事前申込ですが、当日も若干名の方は受付いたします。
 - ・懇親会に参加される方は、学会場の受付において、会費をお支払いください。

※ 名札には氏名・所属をご自身でご記入の上、会場では必ずご着用ください。

※ 詳細は、第62回近畿学校保健学会のホームページ

(<http://members2.jcom.home.ne.jp/hans.ageo/62ksha/>) をご覧ください。

◆一般演題発表者の方へ

- ① 前演者の講演が始まると同時に、各会場前方の次演者席に、ご着席ください。
- ② 発表は、1演題につき、発表時間10分、質疑応答時間4分を予定しています。
- ③ 学会当日は、パワーポイント用のプロジェクター、コンピューターを準備いたします。
- ④ 使用機器等は、原則として、Windows対応のパソコンを使用します。パワーポイントはMS Office2003～2007、2010のみ対応です。発表用パワーポイントファイルは、平成27年6月13日(土)までに学会事務局までメールでお送りください。ただし、ファイル容量が5MBを超える場合には、CD等で郵送してください。
- ⑤ PCを持参して発表される場合、プロジェクターとの接続ケーブルをご用意ください。プロジェクターはVGA(15ピン)のみ対応です。HDMI等には対応していません。
- ⑥ 動画の使用は、原則として、禁止します(要相談)。
- ⑦ 資料配布される場合は70部をご用意ください。

◆座長の先生方へ

- ①前座長の登壇後前方の次座長席に、ご着席ください。
- ②受け持ち時間の進行は一任しますが、1題あたり14分以内でご進行いただきますようお願いいたします。なお、発表者交替のため、別に1分を想定しています。
- ③慣例により、後日「学会通信」用の座長のまとめをお願いいたします。年次学会事務局提出をお願いいたします。締切は平成27年7月31日(金)です。

◆その他

- ・ 駐車場は準備をしておりません。
- ・ 学会開催時間内は、携帯電話などの通信機器類はマナーモードにするか電源をお切りください。
- ・ 会場は禁煙です。ご協力をお願いします。
- ・ 手荷物預かりのサービスは行いませんので、ご了承ください。
- ・ 昼食は、ランチョンセミナーを予定しております。奮ってご参加ください。

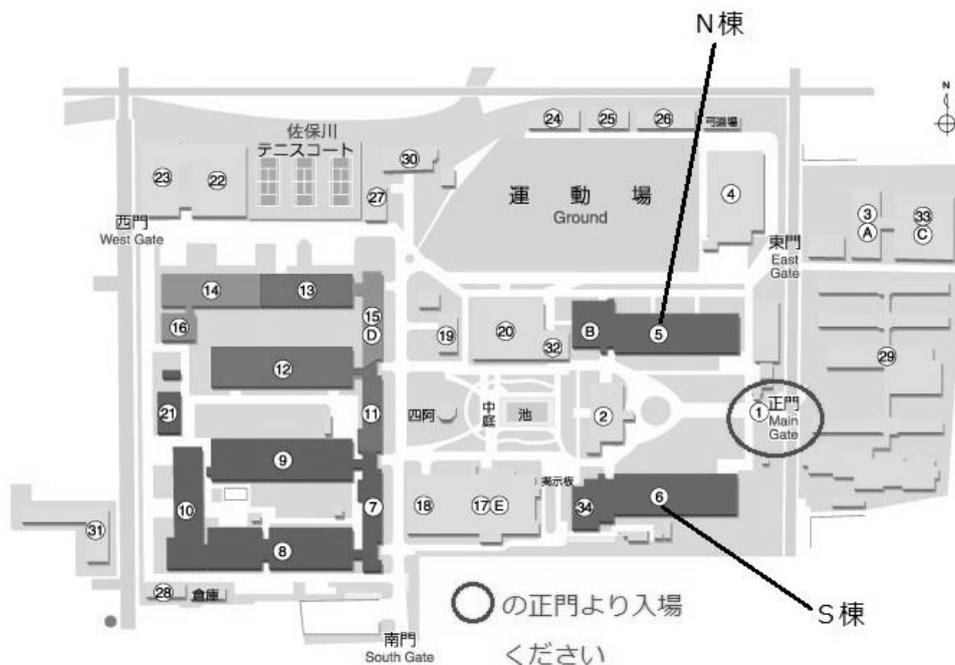
★学会会場への案内図

奈良女子学大学 S棟, N棟 (受付は, S棟1階で行います)

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 (近鉄奈良駅より徒歩5分, JR奈良駅より 徒歩15分)



奈良女子大学へは、近鉄奈良駅（1番出口）から徒歩約5分です。
正門よりお入り下さい。



平成27年度近畿学校保健学会評議員会・総会 議題

日 時： 平成27年6月27日（土） 13：20～14：10

場 所： 奈良女子大学 S棟2階

- 議 題：
1. 平成26年度事業報告
 2. 平成26年度決算報告及び会計監査報告
 3. 平成27年度予算案
 4. 次期学会開催地及び会長
 5. 名誉会員の承認について
 6. 学会の活性化について
 7. その他

平成26年度

第3回近畿学校保健学会幹事会議事録

日時：平成27年2月1日（日）15：00～17：00

場所：大阪教育大学天王寺キャンパス

西館第8講義室

出席者：【幹事長】白石

【常任幹事】大川，笠次，鬼頭，後和

【幹事】（滋賀）板持，高野

（京都）井上，下村，藤原

（大阪）北口，平田，吉岡

（兵庫）中村，西岡

（奈良）辻井

（和歌山）武田，宮下

（計18名敬称略・順不同）

欠席者：谷川，守谷，楠本，大平，川畑，春木，

高橋，森岡

（計8名敬称略・順不同）

オブザーバー：第62回近畿学校保健学会

三浦事務局長

議事に先駆けて報告がなされた。

1. 第3回セミナーについて

鬼頭常任幹事より報告がなされ、第3回セミナー（麻薬取締りの現場と教育をつなぐ）が近畿厚生局麻薬取締部の協力を得て実現さ

れ、30名の参加者があり、当日の夕方のニュースで紹介されたことが披露された。なお、新入会員として1名の参加があり、次回も危険ドラッグをテーマにしたいと報告された。

2. 学会通信の発刊について

後和常任幹事から140号の概要が説明され、第62回近畿学校保健学会開催要項がメインとなり、12頁にわたることが説明された。

3. 近畿学校保健学会の課題について

後和常任幹事から課題について報告がなされ、会員数の拡大、バナー広告等外部資金の獲得およびオンラインジャーナル等の発行等について検討中であることが報告された。

議事

第2回幹事会の議事録の確認がなされ、了承された。

1. 第62回近畿学校保健学会開催要項について
笠次常任幹事（第62回年次学会実行委員）から開催要項が提案された。演題申し込み締め切りが4月17日、抄録締め切りが5月15日、パワーポイント提出が6月13日であることが了承された。開催要項は、審議の結果了承された。

2. その他

特に審議事項はなかった。

年次学会への助成金の変更について

「年次学会への助成金の変更」について、平成26年度第2回幹事会（平成26年9月28日開催）において審議され、平成28年の滋賀県の年次学会から現在の15万円から20万円へ増額されることが承認されました。しかし、平成26年度決算では、学会通信の印刷費で81,940円を削減できましたが、会費収入が-99,000円となり、会費の減収が印刷費の削減額を超える事態となりました。そのため、年次学会の助成金の増額を断念せざるを得ない状況になり、平成27年度第1回幹事会（平成27年5月16日開催）において、「年次学会の助成金増額の延期」を提案しました。審議の結果、会費収入の回復をもって増額を実施することが了承されました。今後は新規会員の確保を図るとともに更なる諸経費の削減を行い、できるだけ早期に年次学会の助成金の増額が実施できるように努力いたします。なお、参加費は従来どおり資料代として徴収することが確認されました。

（幹事長 白石龍生）

第4回研修セミナー

テーマ ～ 麻薬取締の現場と教育をつなぐ ～

第3回研修セミナーでは「麻薬取締の現場と教育をつなぐ」をテーマに行われ、非会員を含めて30名の方に参加して頂きました。参加者のアンケート結果からも好評を得ただけでなく参加できなかった会員からの要望もあり、第4回研修セミナーについても同一テーマで実施することとなりました。

申し込み方法等の詳細は年次学会、学会通信等でご連絡致しますので、奮ってご参加ください。

日 時：平成26年12月13日（土曜日）午後2時～（参加者は30名まで）

場 所：近畿厚生局麻薬取締部神戸分室（神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎3階）

*終了後、麻薬取締官との懇親会予定

（常任幹事 鬼頭英明）

編集後記

本号には、6月27日（土）に奈良女子大学を会場として開催される、第62回近畿学校保健学会のプログラムを掲載しました。学会長は高橋裕子教授が務められ、特別講演として元NHKためしてガッテン専任ディレクターの北折一氏により「伝えることと、伝わること」が、教育講演としてモンゴル医科大学の岡崎好秀教授による「世界一受けたい授業」が行われます。一般演題も31題が集まり、昨今の学校における様々な健康課題について、現場からの報告が多数予定されています。会場は近鉄奈良駅から徒歩5分、直ぐ傍には奈良公園や東大寺大仏殿、国立博物館などがあります。学会でしっかり学び、終了後は少し足を延ばして古都奈良を楽しんでいただければと思います。

（常任幹事 笠次良爾）